

天覧山－多峯主山山行報告（平成 28 年 9 月 25 日（日））

天気： 晴れ 参加者： 3 名

行程： 池袋 7：35＝（西武池袋線）＝8：24 飯能 8：35－9：17 天覧山 9：28－10：15
多峯主山 10：45－11：10 車道－11：30 高麗駅 11：45－12：10 巾着田 13：05－13：35
高麗駅 13：44＝（西武線）＝14：59 池袋

天覧山（195m）、多峯主山（271m）は、ともに飯能近くの低山である。低山ハイキングに加えて、近くの巾着田でヒガンバナの大群落を見物しようという計画を立てた。

当日は 7 時 35 分に池袋発の西武池袋線で待ち合わせ、3 名が参加した。8 時 24 分飯能駅着、8 時 35 分に駅前を出発し商店街を抜けて行き、9 時ちょうどに能仁寺という大きな寺に着いた。その寺の裏側から舗装された道を少し登り広い休憩場所に出たと思うと、ほんの一登りで 9 時 17 分に天覧山山頂に着いてしまった。

天覧山は低山ながら見晴らしが良く、飯能の街並みの他に奥多摩や丹沢の山、さらに富士山も見えている。山頂はハイキングの人たちや野鳥の会のメンバーで大賑わいである。

9 時 28 分に出発、反対側に下山すると長い階段の下りになる。濡れて滑りやすい木段をゆっくり降りると、平らで木片が敷き詰められた歩きやすい山道となった。まもなく樹林帯となり、ヒノキが多い人の少ない静かな山道を行くと高麗駅からの道と合流する。鎖場の隣の坂道を少し登ると、10 時 15 分に多峯主山（とうのすやま）山頂に着いた。

この山頂も見晴らしがよく、富士山も見えるし秩父の山々も見えている。団体もいたりして、多くの人が休んでいる。木陰を探して腰を下ろし休憩した後、10 時 45 分に下山した。この山も反対側に下るとすぐに雨乞いの池が現れた。薄暗い池に別れて少し行くと先ほどの道に戻り、高麗駅方向に水浸しの道を行くと 11 時 10 分に、車道に出てしまった。

ここから新興住宅街のような街中の一般道を下って行く。11 時 30 分に高麗駅に着くと巾着田にヒガンバナを見に行く人たちで超混雑している。11 時 45 分に駅前を出発し巾着田に向かい、12 時 10 分に巾着田公園入り口に着いた。300 円の入場料を払って園内に入ると、一面の赤の大群落に圧倒される。真っ赤なヒガンバナが林の中一面に咲いていて、木漏れ日が当たってあでやかである。花をたっぷり見た後、高麗川の河原で昼食をとった。その後コスモスの群落を探したが、雨と風で全滅してしまったようだ。

コスモスはだめだったが、ヒガンバナの大群落に満足して高麗駅に向かった。帰る人も多いが、これから来る人も多い。帰りも大勢の人混みの中を歩いて 13 時 35 分高麗駅に着いた。13 時 44 分発の臨時列車に乗り 14 時 59 分池袋着、山手線の車内で解散した。

本日も秋の長雨の合間にうまく晴れの日を選び軽いハイキングができた。ヒガンバナは数日前が最盛期であったようだが、晴れの日の日休としては今日が一番見頃の日であった。今回の山は低山ながら見晴らしは良く、楽しいハイキングを楽しむことができた。

（伊藤）



天覧山



多峯主山



富士山が見えた



ヒガンバナ